

令和7年（2025年）度行政評価シート【個表】

令和 7 年 6 月 20 日

評価対象事業		評価者	商工課長 角田 如生	
市民-23	公衆浴場助成事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	商工課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	6-(1) 産業振興	施策の方針	6-(1)-②商工業振興の充実

1 事業の目的

対象	公衆浴場業者
意図	公衆浴場の健全な運営を支援し、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上に努めるため。
効果	公衆浴場業者を支援することにより、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上・増進に繋がり、更には地域におけるコミュニティの場の創出を図る。

2 令和6年(2024年)度を実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 公衆浴場の設備の整備に要する経費の一部を助成した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和6年度		令和7年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)		
01	公衆浴場設備助成事業	公衆浴場設備整備費補助金	市内の公衆浴場数(件)	4 / 451	4 / 910	4 / 500	100.00%
02				/	/	/	
03				/	/	/	
04				/	/	/	
05				/	/	/	
06				/	/	/	
07				/	/	/	
08				/	/	/	
09				/	/	/	
10				/	/	/	
		財源内訳	国県支出金	/	/	/	
			地方債	/	/	/	
			その他特定財源	/	/	/	
			一般財源	451 /	910	500	
			事業費の合計(千円)		451 / 910	500	
		人件費(千円)			1,573	1,707	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	公衆浴場設備助成事業	指標：市内の公衆浴場数(件) 指標分析： 令和4年度に、1件の公衆浴場が廃業したが、令和6年度は既存の施設数を維持した。	市民の利便に寄与するとともに、公衆衛生の向上と増進を図るため、市内の公衆浴場の健全な運営に貢献しており必要である。	設備の老朽化への対応などが生じており、社会環境や経済状況を鑑みて、事業者の自助努力のみで健全な経営を行うことは、非常に難しい状況が続いている。 経営の維持のため、公衆浴場のさらなる利用に向けて、検討を進める必要がある。
02	0			
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 ○-2 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 △-2 市民等と協働して実施する事業はない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
市内の公衆浴場の健全な運営に貢献しており、公衆浴場施設数の維持に寄与していることから、今後も継続していく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	市内の公衆浴場数						単位	件
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
市内の公衆浴場を維持していくため	目標値	-	5	5	4	4	4	
	実績値	5	5	4	4	4		
	達成率	-	100.00%	80.0%	100.0%	100.0%		

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	公衆浴場設備整備費補助金						
団体名	鎌倉市	藤沢市	平塚市	小田原市	横須賀市	大和市	
他市実績	有	有	有	有	有	有	

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	近隣他市に実施市もあることから、今後も実施していく。
--------------------------	----------------------------